

2022 年春闘特集 I 2

食を提供するエッセンシャルワーカーの処遇を改善

フード連合は約300の組合と11万の組合員を組織する日本最大の食品関連産別である。今春闘では定昇制度のある組合は、ペア6000円程度、定昇制度のない中小組合は1万1000円を要求するとしている。フード連合会長の伊藤敏行氏に2022春闘に臨む方針について聞いた。

好評連載

- ◆事例から学ぶ！精神障害者の雇用管理 [6] 30
コロナ禍の職場では何が起きていたのか②
 ソーシャルハートフルユニオン 久保修一
- ◆我が国の人事・労務管理のルーツを探る・第3部 [35] 43
江戸時代のサラリーマンの生活
 榎木敬
- ◆判例詳解 [243] 放送大学学園事件 48
労働契約更新の上限5年に合理的理由ない
 実践女子大学非常勤講師 清水弥生
- ◆税務相談百例 [244] 56
令和4年度税制改正大綱
 税理士 松岡基子
- ◆全国ハローワーク探訪 [769] 60
求人者・求職者に満足してもらえるハローワークを目指して
 富山・魚津公共職業安定所 東井勇一

ニュース

平均妥結額は0.54%減の78万2198円（厚生労働省・令和3年年末一時金妥結状況）／「長時間・過重労働」の相談が1割強（厚労省・特別労働相談の結果を公表）／新たな国庫繰入制度を雇用保険法に規定（10月から料率1.35%に 労政審部会、改正案を「おおむね妥当」）／特定募集情報等提供事業者に届出制（定期的に事業報告求める 10月施行へ）／建設アスベスト給付金法が施行（中皮腫など健康被害に最大1300万円）／コロナ母健管理措置、年度末まで延長（指針改正案を「妥当」 労政審分科会）／ハードルを上げすぎない対応が重要（「ひきこもり VOICE STATION」公開収録）／令和3年度最低賃金周知用ポスターが決定（京都労働局のデザインコンテスト表彰式）／労働経済指標 24

労務相談室 限度時間を越えた時間外労働特別条項適用／どのような記録が必要か 58

読者アンケート 63

編集後記 64